

**【実験動物センター 新型コロナウイルス感染症対策につきまして No.8】**

緊急事態宣言の解除に伴い、研究活動制限も緩和される方針となりましたので、5月27日以降の実験動物センターでの対応変更をお知らせします。

参考：5月27日付 学内一斉メール【緊急事態宣言解除時における実験動物センターの対応について（通知5）】をご覧ください。

**【レベル2→レベル1】制限の緩和 ※飼育状況の適正化を遵守し70%からの段階的緩和**

- ・ 動物実験の縮小依頼
  - 中断していた実験の再開
    - \*利用申請書（中央・C9・感染実験室・放射線照射装置利用）の申請を再開いたします。  
（スケジュール添付の際、動物購入予定も記載してください）
- ・ 新たな実験の開始は中止・延期
  - 計画的に立案し、再開
    - \*基礎研究 ID の取得、動物実験計画書・遺伝子組み換え等計画書等の必要な手続き（研究基盤係）
    - \*センター利用 ID の取得、各利用申請書の申請等（実験動物センター）
- ・ 新規の交配、繁殖は中止
  - 段階的に復元
    - \*第1・第2利用申請書の申請を再開いたします。  
（ケージ数、動物購入予定が大幅に増加する場合は、スケジュール添付をお願いします）
- ・ 系統維持用のケージと継続実験用のケージを区分・明示する
  - 継続
    - \*区分・明示については、油性ペンにて記載する等してください。  
各飼育室に、カラーラベルシールを配置しています。系統維持用ケージの飼育カードに貼るなどしてご使用ください。\*レベル2時点では対応されていない分野は速やかにご協力ください。
- ・ 飼育管理（ケージ交換等）はセンター業務スタッフにて行う
  - 継続
    - \*ケージ交換スケジュール等は各施設内に掲示いたします。

- ・定期的な観察については、利用者が行う
  - 継続
    - \*一般状態観察（個体情報・収容場所・ケージ数・匹数・表示内容等の確認）
- ・重要な研究等（期限が決まっている受託研究、論文リバイス実験、投稿が近い論文作成のための実験）は縮減対象から除外しますのでご相談下さい。

### 【再開にあたっての注意事項】

- COVID-19 感染拡大の第2波、第3波により、再度研究制限を実施することがあることを踏まえて利用再開してください。
- 感染拡大の予防措置等を下記のとおり講じておりますのでご協力ください。
  - ・咳エチケット・手指消毒・手洗い・手指消毒の感染予防へのご協力をお願いします。
  - ・来館の際は、病院内を通り抜けての通行は禁止といたします。  
また、病院職員の方は外来、病棟での服装（診療衣）での来館は禁止といたします。  
適切に服や靴を分けるなどしたうえで利用するようにしてください。
  - ・入館時は健康チェックを盛り込んだ入館記録簿への記入にご協力をお願いします。
  - ・物品、書類等の受け渡しの際は直接接触を避け、窓口前にBOX等を設置しておりますのでご活用ください。

### 《感染者が発生した場合》

全ての施設利用者、関係者に感染者が発生した場合は、本学新型コロナウイルス対策本部の対応策に準じて、入室制限・閉鎖等を伴い指示された時期まで使用禁止となります。

### 【その他】

- ・実験動物センター管理事務室における業務対応表
  - <http://www.tmd-cea.jp/ceav2/wp-content/uploads/2020/05/58dd6d8d6b062fad0b30cdc852509d21.pdf>
  - \*利用申請、動物購入、胚操作申請、搬出入申請等の受付を順次再開します。  
申請方法が一部変更となっておりますので、上記必ずご確認ください
- ・センター利用 ID 取得セミナー、各種セミナーに関して  
「eラーニング」により実施予定。別途お知らせいたします。

こちらのメールは、施設利用連絡担当者の先生にのみお送りしておりますので、分野内にてご周知いただけますようお願いいたします。

---

実験動物センター管理事務室

内線：5785      、 E-mail：[info.arc@cmn.tmd.ac.jp](mailto:info.arc@cmn.tmd.ac.jp)      、 HP：<http://www.tmd-cea.jp/>